

子どもたちの学びをお手伝いします！



岩手県立博物館 学習利用のご案内

岩手県立博物館では、博物館のノウハウをいかし、子どもたちの学習に役立つさまざまなプログラムを用意しています。授業の一環として、ぜひご活用ください。

展示解説付き見学

学芸員・解説員が各学年の学習単元に応じた展示解説を行っています。限られた時間の中で効果的に見学することができ、実物を見ながら解説を聞くことで子どもたちの理解が深まります。解説内容や時間配分については可能な限りご要望にお応えいたします。



■各学年の学習に沿った解説の例

学年・科目と学習内容	解説場所と時間配分	おすすめポイント
小学校1・2年生 生活科 『社会や自然のかかわり』	①利用案内（5分） ②恐竜展示（10分） ③総合展示室【地質】（15分） ④総合展示室【生物】（15分） 所要時間：45分	岩石や化石、動植物を紹介している展示室を見学することで、身の回りの自然についての関心を引き出します。来館時の利用案内では施設概要や見学マナーについて説明しますので、公共施設の利用のしかたを学ぶことができます。
小学校3・4年生 社会科 『昔の暮らし』	①利用案内（5分） ②総合展示室【民俗】（15分） ③文化史展示室【昭和30～40年代のくらしや道具】（15分） ④民家（30分） 所要時間：65分	昔の人びとのくらしを多角的な視点から学べます。民俗展示室では高度成長期以前の生活道具や農機具を、文化史展示室では古くから衣食住に使われてきた道具の実物をご覧ください。また、実際に使われていた民家を見学することで、家の構造やそこに住む人々のくらしについての理解が進みます。
小学校5・6年生 社会科 『わが国の歴史』	①利用案内（5分） ②総合展示室【考古】（15分） ③総合展示室【歴史】（30分） 所要時間：50分	考古と歴史の展示室を見学します。旧石器時代から明治時代までの人々の生活・文化・産業などを学ぶことができます。考古展示室では土偶など縄文時代の資料が豊富です。歴史展示室には仏像やジオラマなど多彩な資料があり、郷土学習にも適しています。世界遺産平泉に関する資料も展示しています。

※お時間に余裕がある場合は、昔のおもちゃや衣装などを自由に楽しむことができる『体験学習室』も併せてご利用ください。

県博出前講座

専門的な知識を持つ学芸員が学校に出向き、博物館資料を用いた授業・講演・観察会などを行います。子どもたちを引率する負担がなく、学校にいながら博物館の雰囲気に触れられます。学芸員派遣に要する旅費は当館が負担いたします。実施予定日の30日以上前にお申し込みください。

■講座・観察会の例（小学生～高校生まで）

講演	「縄文時代の話」「南部鉄器の歴史」「まつりと行事」「博物館の資料から探る戦時中のいわて」「平成の大津波で被災した文化財の再生」
観察会（講演も含む）	「学校周りの植物」「花と虫の関係」「岩手の帰化植物」

教材資料貸出サービス

学習に役立つ資料や標本の貸し出しを行っています。ここで扱う資料は実物のほか、レプリカなどですが、取り扱いについては特別な資格を必要としないものですが、県博出前講座を併用していただくと学芸員が資料はお持ちし、取り扱いへの不安がありません。資料貸出のみご利用の場合、送料は学校負担となります。詳しくはお問い合わせください。

■貸出資料の例

歴史系教材	縄文土器片、石器、黒曜石破片、石包丁〔レプリカ〕、江戸時代の貨幣、火縄銃、昔の生活道具写真（洗濯機・アイロン・羽釜・えじこ・あんどん・氷冷蔵庫など）
地学系教材	化石標本（アンモナイト・三葉虫・恐竜の骨など）、騒音測定器・偏光顕微鏡・簡易偏光顕微鏡・双眼実体顕微鏡、顕微鏡照明装置
体験型教材	火おこし器、縄文アクセサリ（貝輪・腰飾りなど）、時代装束（鎧・水干など）、昔のおもちゃ（こま・ヨーヨー・輪投げ・おはじき・お手玉など）、糸車・石臼

職場体験・インターンシップの受け入れ

中学生の職場体験学習・インターンシップの受け入れを行っています。博物館や学芸員の仕事などに興味のある生徒さんがいらっしゃいましたら、ぜひお勧めください。

○特別支援教育に携わる先生方へ

当館では学芸員・解説員が、特別な配慮を必要とする子どもたちの見学もサポートいたします。安心してご利用いただくために、立案の段階からお手伝いします。また、当日の子どもたちの様子や体調に合わせての予定変更にも柔軟に対応いたします。まずはご相談ください。

各種プログラムのお問い合わせは…



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34

Tel 019-661-2831 Fax 019-665-1214

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/education/index.html>

